

## 還元焼成の手順



①還元バーナーセットを用意します



②簡易プロパンガスボンベを用意します。ガスボンベは窯から離して置きます



③圧力調整器をガスボンベのガス取出し口にねじ(左ねじ)を回して取り付けます



④ガスボンベの元バルブを開きます



⑤圧力調整器のねじを時計回りに回して



⑥ゲージの指針を 0.01 ~ 0.015MPa の目盛りに合わせます



⑦バーナー側のバルブを「開く」の方向に全開し、バーナーの火口からガスを出します



⑧バーナーの火口を安全な方向に向け、横から着火器で点火します。(ポツと火がつくので注意)



⑨バーナーの根元にある二次空気調整弁を閉じた状態から一回転ほどまわし



⑩赤い炎から青白い炎に変わるところまで空気の量を調整します



⑪窯の還元孔の栓をはずし



⑫すばやくバーナーの火口を還元孔の中に差し込みます(炎が外に出ない程度)



⑬還元は炉内温度が850℃～1000℃で開始します



⑭炉内温度 1050℃くらいで天蓋の小穴から還元の炎が現れてきます



⑮1100℃くらいになると炎は10～15cm 出てきます



⑯炉内温度が1200℃に達したら還元を終了します



⑰ガスボンベの元バルブを閉め



⑱バーナー側のバルブを閉めます



⑲バーナーを抜き取り栓をします



⑳天蓋の小穴を支柱などでふさぎます



㉑焼成終了後、炉内温度が十分下がってから上扉を少しずつ開けます



参考写真 1  
還元焼成された磁器



参考写真 2  
還元バーナーの差込具合を上から見た状態



参考写真 3  
還元バーナーの差込具合を横から見た状態